

日本語用論学会

第13回(2010年度)大会プログラム

日時 2010年12月4日(土) / 12月5日(日)

会場 関西大学 千里山キャンパス 第1学舎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

Tel: (06) 6368-1121 大学HP: <http://www.kansai-u.ac.jp/index.html>

アクセス: <http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html>

- (1) 大阪(梅田)から: 阪急電鉄「梅田」駅から、千里線「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)、徒歩約5分。または京都「河原町」行(通勤特急を除く)で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。
- (2) 京都から: 阪急電鉄「梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車、徒歩約5分。
- (3) 地下鉄(大阪市営地下鉄)利用の場合: 地下鉄堺筋線(阪急電鉄千里線に相互乗り入れ)が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。
- (4) 新大阪から:
地下鉄および阪急電鉄利用の場合
JR「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線「なかもず」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方(みなみかた)」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。
JR利用の場合
JR「新大阪」駅から、JR京都線(東海道本線)「京都」方面行(快速・新快速を除く)で「吹田」駅下車(この間約5分)の後、阪急バス「JR吹田北口」停留所から「関西大学」停留所下車(この間約7分・25分間隔で運行)、徒歩約7分。
- (5) 伊丹空港から: 大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市(かどまし)」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。

大会受付(初日)	11:30~	第1学舎 5号館 6階(エレベーター前)
書籍展示		第1学舎 5号館 6階(大会会場前廊下)
一般休憩室		第1学舎 5号館 E402
発表者控え室(休憩室)		第1学舎 5号館 E403
大会本部		第1学舎 5号館 E206
昼食場所		(関西大駅前と正門の間にレストランがあります)

大会スケジュール(要旨)

4日(土)		5日(日)	
11:30~	大会受付	10:00~	研究発表(第4室~第7室)・ワークショップ第2室
12:10~	総会	13:00~	ポスター発表(第1室~第4室)
12:40~	研究発表(第1室~第3室)・ ワークショップ第1室	14:30~	シンポジウム
15:50~	特別講演(Prof. M. Coulthard)	17:00~	閉会式
18:00~	懇親会		

12月4日(土曜日)

総会 (12:10~12:30)

[第1学舎 5号館 E601 教室]

司会: 田中廣明(事務局長)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 会長挨拶 | 山梨正明 (京都大学) |
| 2. 事務局長報告 | 田中廣明 (京都工芸繊維大学) |
| 3. 編集委員会報告 | 林 宅男 (桃山学院大学) |
| 4. 会計報告 | 高木佐知子 (大阪府立大学) |
| 5. その他 | |

研究発表 (12:40~15:40) [第1学舎 5号館]

第1室 [E601 教室]

- ① 12:40-13:15 ② 13:15-13:50 ③ 13:55-14:30 ④ 14:30-15:05 ⑤ 15:05-15:40

Chair: **MATSUKI**, Keiko (Doshisha University)

1. Interdiscursivity in judges' speech and the alienation of trials
LEE, Kim Hung (Hang Seng Management College)
2. ~~Politeness and prosody in the interlanguage of Japanese and Thai learners~~
~~**CHUN-MEI**, Chen (National Chung Hsing University)~~ **発表辞退**

Chair: **SCHOURUP**, Lawrence (Osaka Prefecture University)

3. Defining discourse particles: a case study of Cantonese *lo1* and *aa1maa3*
WAKEFIELD, John (The Hong Kong Polytechnic University)
4. Conditionals are pragmatic **TURNER**, Ken (University of Brighton)
5. More than heart: the interactions of Chinese metaphors and metonymies
MAO, JunLing (Graduate School of Nara Women's University)

第2室 [E602 教室]

- ① 12:40-13:15 ② 13:15-13:50 ③ 13:55-14:30 ④ 14:30-15:05

司会: 林 礼子 (甲南女子大学)

1. 修復の権限はいかにして移譲されるか? : 多人数会話における第三者修復の事例を通じて
岡本雅史 (成蹊大学(研)) 榎本美香 (東京工科大学)
2. 連句における言葉の創造性
石丸雄介 (百合学院(非))

司会: 鍋島弘治朗 (関西大学)

3. 日台両語における「白」の語義展開図について
趙 順文 (開南大学)
4. シネクドキによる外来語の多義化について
笠貫葉子 (日本大学)

第3室 [E603 教室]

① 12:40-13:15 ② 13:15-13:50 ③ 13:55-14:30 ④ 14:30-15:05

司会：金澤俊吾（高知女子大学）

1. 連結的知覚動詞構文：コンテキストで検証する appear と look の認知的分業
徳山聖美（神戸市外国語大学（院））
2. 感覚形容詞の語用論的意味変化に見る統語構造の影響
進藤三佳（京都大学（非）） 李在鎬（国際交流基金日本語試験センター） 渋谷良方（京都外国語大学）

司会：山口治彦（神戸市外国語大学）

3. 「相対砕言語」における絶対的な指差しについて
片岡邦好（愛知大学）
4. 日本語の人称詞と指示詞形容詞「この・その・あの」
杉山さやか（京都大学（院））

ワークショップ（12:40~15:10） [第1学舎 5号館]

ワークショップ第1室 [E503 教室]

西欧文化におけるユーモア

司会：北爪佐知子（近畿大学）

1. ユーモア理論
森田亜矢子（関西大学）
2. Eulogy のユーモアスピーチ
安部 剛（香川大学）
3. ブッシュ大統領の自虐的ユーモア
北爪佐知子（近畿大学）

特別講演（15:50~17:50） [第1学舎 5号館 E601 教室]

司会：林 宅男（桃山学院大学）

講師： **Malcolm COULTHARD** (Aston University, UK)

演題： The Official Version: on the relation between what was said to the police and what was officially recorded

懇親会 18:00~

会場：レストラン「チルコロ」（新関西大学会館南棟4階）

会費：4,500円

（交流と議論の場です。お一人でもご遠慮なく。）



12月5日(日曜日)

研究発表 (10:00~12:35) [第1学舎 5号館]

第4室 [E601 教室]

- ① 10:00-10:35 ② 10:40-11:15 ③ 11:20-11:55 ④ 12:00-12:35

Chair: **KUBO**, Susumu (Matsuyama University)

1. Contextual factors that affect the understanding of Japanese *NP1 wa NP2 da* sentence
YOSHIDA, Megumi (The Graduate Center of the City University of New York)
2. Puzzling beliefs: de se attitudes
OISHI, Etsuko (Fuji Women's University)
Chair: **NISHIYAMA**, Yuji (Meikai University)
3. On the expressive use of *ano* 'that' in Japanese: a probability scale approach
SAWADA, Osamu (Mie University) **SAWADA**, Jun (Kansai Gaidai University)
4. A relevance-theoretic account of the evolution of implicit communication
REBOUL, Anne (Tokyo University of Foreign Studies, Université Lyon)

第5室 [E602 教室]

- ① 10:00-10:35 ② 10:40-11:15 ③ 11:20-11:55 ④ 12:00-12:35

司会: **加藤重広** (北海道大学)

1. 「AもAだ」構文の意味解釈
山本尚子 (奈良女子大学)
2. 発話態度によるトピック連続性のスキーマコピュラ文を対象に
遠山千佳 (立命館大学)
司会: **彭 国躍** (神奈川大学)
3. 「本当だ」考—「発話の方向性」の観点から—
松田瑞江 (早稲田大学(院))
4. 「所有」と「存在」の意味を表す中国語の“有”構文—場所表現を使用するか否かの観点から—
趙 萍 (麗澤大学(研))

第6室 [E603 教室]

- ① 10:00-10:35 ② 10:40-11:15 ③ 11:20-11:55 ④ 12:00-12:35

司会: **渋谷良方** (京都外国語大学)

1. コーパス言語学的手法を用いた批判的談話分析の現在
仁科恭徳 (立命館大学(非))
2. 英米語コーパスにおける逆接の接続詞の用法について—逆接用法、転換用法、展開用法の観点から—
網野薫菊 (ダークナ大学)
司会: **東森 勲** (龍谷大学)
3. アイロニー疑問文と修辞性—エコー発話解釈を中心にして
後藤リサ (奈良女子大学(院))
4. メタファー発話と emergent property 派生に関する—考察
松尾貴哲 (國學院大学・サレジオ工業高等専門学校(非))

第7室 [E502 教室]

- ① 10:00-10:35 ② 10:40-11:15 ③ 11:20-11:55 ④ 12:00-12:35

司会: **出水孝典** (神戸学院大学)

1. マスメディアの科学ディスコースにおける数の働き—喫煙/禁煙をめぐる科学的知識の伝達を中心に—
出口由美 (関西大学(院))
2. 「現在完了のスキーマ的意味」—表現の示すアスペクトとの関係から—
岩田真紀 (京都大学(院))

司会：深田 智（京都工芸繊維大学）

3. 軽動詞移動構文における動詞の生起条件再考 森下裕三（神戸大学（院））
4. ポジティブな疲労とネガティブな疲労—結果句として機能する to exhaustion と into exhaustion の相違点と類似点について— 浅井良策（大阪大学（院））

ワークショップ（10:00~12:30） [第1学舎 5号館]

ワークショップ第2室 [E503 教室]

Grammar in Social Interaction: Exploring Possibilities of Conversation Analysis

Discussant: **KUSHIDA**, Shuya (Osaka Kyoiku University)

1. Negative interrogatives in action: From a perspective of "positionally-sensitive" grammar
SUGIURA, Hideyuki (University of Auckland / HKU SPACE)
2. Beyond epistemic modality: Local management of territory of information
HAYANO, Kaoru (Max Plank Institute for Psycholinguistics)
3. Grammar in social context: On request formulations in a sushi restaurant
KUROSHIMA, Satomi (Advanced Industrial Science and Technology)

ポスター発表（13:00~14:20） [第1学舎 5号館]

ポスター発表第1室 [E201 教室]

1. Modality shift : KY 扱いの発話行為とそのコンテクストの概念記述を中心に
井筒勝信（北海道教育大学） 田実 潔（北星学園大学）
2. OVER が表す「経路」に関する一考察：一英語空間辞の習得の観点から—
大嶋ルリ子（大阪大学（院））
3. 「自分・自身・自ら・自己」の使い分けについて 汪 宇（名古屋大学（院））

ポスター発表第2室 [E202 教室]

1. 日本語学習者の勧誘場面での「断り」行動—ヘッジの中間言語語用論分析を通じて—
堀田智子（東北大学（院）） 堀江 薫（名古屋大学）
2. 否定的評価の発話に始まるやりとりが終息するまで—被評価者の反応を中心に—
関崎博紀（筑波大学）
3. 談話分析から考える受身表現—話し手は受身表現をどのような意図で使用しているのか
原 江利（放送大学学部生）

ポスター発表第3室 [E203 教室]

1. 書き言葉談話における句読法の機能：ケクチ語の事例分析 渋下 賢（東京大学（院））
2. 場所句倒置構文と there 構文に関する一考察 大川裕也（札幌大学）

ポスター発表第4室 [E204 教室]

1. Syntactic constraint on referentiality/specificity **FURUYA**, Kaori (Knox College)
2. The pragmatics of Free Indirect Discourse: a comparative approach in Japanese, French and English
TAHARA, Izumi (Meiji Gakuin University)
REBOUL, Anne (Tokyo University of Foreign Studies, Université Lyon)

シンポジウム (14:30~17:00) [第1学舎 5号館 E601 教室]

テーマ：「言語機能からとらえた語用論の展開」

司会：児玉徳美（立命館大学名誉教授）

Designated Discussant：Malcolm COULTHARD (Professor, Aston University, UK)

- 1) 日本語におけるテキストの結束性 (cohesion) の諸相—指示表現と名詞の場合—
講師：庵 功雄（一橋大学准教授）
- 2) 批判的談話分析が捉える談話の構造と意味
講師：林 礼子（甲南女子大学教授）
- 3) コンテキストから見るテキスト解釈—同一トピックの異なる具現をめぐって—
講師：龍城 正明（同志社大学教授）

閉会式 (17:00~)

[第1学舎 5号館 E601 教室]

閉会の挨拶：

久保 進（松山大学・日本語用論学会副会長）

キャンパスマップ



第1学舎5号館2階

		E201 ポスタ 一発表 第1室 12/5日	E202 ポスタ 一発表 第2室 12/5日	E203 ポスタ 一発表 第3室 12/5日	E204 ポスタ 一発表 第4室 12/5日	E205	E206 大会 本部
EV	EV	E207	E208	E209		E210	

第1学舎5号館4階

		リフレッシュコーナー	E401	E402 一般休憩室	E403 発表者控え室
E V	EV				
E V	EV				

第1学舎5号館5階

		リフレッシュコーナー	E501	E502 研究発表第7室 12/5日	E503 ワークショップ第1室 12/4土 ワークショップ第2室 12/5日
E V	EV				
E V	EV				

第1学舎5号館6階

		リフレッシュコーナー	E601 総会・研究発表第1室・特別講演 12/4土 / 研究発表第4室・シンポジウム 12/5日	E602 研究発表第2室 12/4土 / 研究発表第5室 12/5日	E603 研究発表第3室 12/4土 / 研究発表第6室 12/5日
E V	EV				
E V	EV	出版社出店 (研究社、開拓社、ひつじ書房、くろしお出版、大阪洋書)			

